

研究課題名： 全身性炎症反応症候群（SIRS）病態における予後予測因子の探索

1. 研究者等の氏名及び職名

鹿児島大学病院集中治療部

垣花泰之（教授）、安田智嗣（講師）、柳元孝介（助教）、二木貴弘（特任助教）、横山弥生（医歯学総合研究科大学院生）

救命救急センター

伊藤隆史（講師）、谷口淳一郎（特任助教）、植屋奈美（特任助教）

医療器材管理部 山口桂司（助教）、

麻酔科 中原真由美（助教）

2. 被験者として選定された理由

平成32年3月31日までに救命救急センターに入室となった全ての患者さんを対象としています。

3. 本研究、検査の意義、目的、方法及び期間

①意義：病気の重症化に関係する分子を探ることによって、新しい診断・治療方法の開発につなげたいと考えています。

②目的：将来、病気の重症化に関係しているものが判明した場合に、それらの項目を測定できるよう、血液成分を凍結保存して備えます。

③方法：日々の血液検査の過程で、検査後に残った血液成分を救命救急センターの超低温冷凍庫で凍結保存します。

④期間：救命救急センター入室後二週間までの血液成分を凍結保存します。

4. 予想される効果と副作用又は被験者に及ぼす不利益及びそれに対する対応

①効果：本研究に参加することによる直接的な効果はありません。本研究が新規診断法・治療法が開発につながれば、将来的には社会全体の利益になると考えられます。

②副作用又は被験者に及ぼす不利益及びその対処法等：

日常の血液検査の残りで通常は廃棄されているものを凍結保存します。被験者に不利益は生じません。個人情報も公になることもございません。

5. 不参加の意思を表明しても不利益は受けません

あなたの自由意志で、この研究への参加を辞退することができます。不参加の意思を表明しても、あなたの不利益になるようなことはありません。

6. 同意しても、いつでも本研究の参加を中止できます。

本研究の被験者となった後でも、いつでも本研究への参加を中止できますから、私達担当医師（救命救急センター 講師 伊藤隆史 099-275-6472）に

ご相談ください。その場合あなたの不利益になるようなことはいたしません。

7. あなたの人権保護に関すること

あなたの病気、症状、体の状態及び検査について、研究会や学会で報告することがあります。いずれの場合でも、あなたのプライバシーを守るため、これらの報告ではあなた個人に関する情報（特に名前）が外部に漏れないように慎重に配慮いたします。

8. あなたに守っていただきたいこと

本研究中は、私たち担当医師の指示に従ってくださいますようお願いいたします。

また、何か異常が起きましたら、すぐに私たち担当医師に知らせてください。

9. 当該研究に係る被験者の費用負担

通常の保険診療の範囲でご負担いただきます。

凍結保存には費用は発生しません。

将来的に、病気の重症化に関係しているものを測定することになった場合、その費用は救命救急センターならびにシステム血栓制御学講座の研究費で負担いたしますので、患者さんにご負担いただくことはありません。

10. 当該研究に参加することについて研究協力費の有無

ありません。

11. 当該研究に係る資金および関係機関との関係

救命救急センターならびにシステム血栓制御学講座の研究費で負担いたします。

12. 本研究の問い合わせ先

鹿児島大学病院 救命救急センター

講師 伊藤隆史

連絡先 TEL; 099-275-6472

13. その他の相談窓口について

鹿児島大学病院 臨床研究倫理委員会

委員長 大石 充

連絡先 TEL; 099-275-5318

14. 個人情報保護法に基づく情報提供等（本研究に係るもの）に関する問合せ窓口

鹿児島大学病院 総務課 企画・広報係

連絡先 TEL; 099-275-6692

なお、この研究内容は、鹿児島大学病院臨床研究倫理委員会で審議を受け、医学的、倫理的に適切であり、かつ被験者の人権が守られていることが承認されたものであります。